

令和3年度 地域スポーツ関係者等研修会(第1回)

1 事業名 令和3年度地域スポーツ関係者等研修会(第1回)

2 期 日 令和3年7月7日(水)

3 参加者 33名

4 日 程

時 程	研 修 内 容
13:40	受 付
13:55	開 会 行 事 <u>(主催者挨拶・ガイダンス)</u>
14:00	研修1〈実践発表〉「新しい生活様式に対応したスポーツ事業について」 ○香春町健康づくりウォーキング祭 <div style="text-align: right;">香春町 イノベーター 是石 嵩伸 氏</div> ○オンライン囲碁ボール大会 赤村 イノベーター 星山 保茂 氏 赤村 ステークホルダー 谷延 ひろみ 氏
14:50	
15:00	研修2〈演習〉 「既存の事業を新しい生活様式に対応するよう改善してみよう！」 <div style="text-align: right;">筑豊教育事務所 社会教育主事 加治 芳教</div>
16:10	
16:20	閉 会 行 事 <u>(閉会挨拶・諸連絡・アンケート記入)</u>

5 活動の実際

研修

(1) 内容

本研修は、新型コロナウイルス感染対策として、市町村ごとに設置したサテライト会場に参加者(最大4人)を集め、それぞれをオンラインで結び開催しました。

研修1では、「新しい生活様式に対応したスポーツ事業について」というテーマで、香春町イノベーターの是石嵩伸氏、赤村イノベーターの星山保茂氏、ステークホルダーの谷延ひろみ氏から実践報告をしていただきました。香春町からは、ふくおか健康ポイントアプリを活用したウォーキングイベントについて、運営の実態や事業の様子、アンケート結果から分かった成果と課題の説明がありました。赤村からは、近隣市町村スポーツ担当者と連携し、既存のニュースポーツである「囲碁ボール」をオンラインで対戦可能なルールに改善し、オンラインスポーツ大会を開催した実践について説明がありました。

研修2では、「新しい生活様式に対応した事業」についての説明を受けた後、市町村ごとに自分の地域の事業を改善する協議を行いました。

(2) 活動写真



イベント当日の様子を説明する是石氏



オンライン囲碁ボールの説明をする星山氏と谷延氏



各会場で協議をしている参加者（オンライン画面）



事業案を発表する参加者

(3) 参加者の声

- アプリを使った香春町のウォーキング祭は密にならず、誰でも参加でき、たいへんよかったですと思います。
- 赤村のオンライン囲碁ボールは、天候にかかわらず室内で出来ることや、子どもから障がいのある人などと一緒にできる点が参考になりました。
- コロナ禍で何もできないではなく、知恵をしぼり、さまざまな機器等を活かして事業をやっていく努力を学ぶことができました。
- ウォーキングに取り組んでいる市町村が多く、参考になることが多かったです。また、筑豊地区で連携した大きなウォーキング大会を開催したら面白いだろうなと思いました。

6 全体をとおして

今回の研修会の目的は、各市町村のスポーツ関係者を対象に、新型コロナウイルス感染拡大時でも実施できるスポーツ関連事業の実践発表や演習を通して、運動を始めるきっかけや運動を継続するきっかけ作りとなる事業を計画する知識や技術を身に付けることでした。参加者からは、「コロナ禍でスポーツはできないと思っていましたが、オンラインの活用で、色々な場所で開催できて参加者が皆で楽しめる点。グループも少人数で年齢なども幅広くできる事業があることが分かりました。」、「現在あるイベントが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しているが、香春町や赤村のように ICT を活用して行う事業を実施していきたい。」、「健康アプリを活用して、ウォーキングのランキングを競ったりグループでの対抗戦をしたりするのは、モチベーションアップに繋がると思うので、同じようなイベントができたらいいなと思いました。」などの感想があり、運動を始めるきっかけ作りや継続するための事業を計画する知識を身に付けることができた研修となりました。また、演習を通して、すべての市町村で新しい生活様式に対応した事業案が生まれたことや、それぞれの市町村の事業についての情報共有が出来た点から、今回の研修会は非常に有意義な内容となりました。